

検討課題（市）

① 利用者が少ない

全世帯にポイントカードを配布しているが、利用されている割合は37％に留まっている。

② 加盟店が少ない

令和5年6月末時点の加盟店は139店舗と利用できる店舗が少なく、利用者が使える場所が限られている。

③ 制度設計時の計画が未達成

- ① 企業間取引での利用
- ② ブロックチェーンを利用したデジタル地域通貨
- ③ 自治体ポイント（例：SDGs ポイント）

検討課題（協議会）

① 利用者が少ない

地域内の経済循環が伸び悩み、運営協議会の自走に必要な収益の確保ができない。

② 加盟店が少ない

地域内の経済循環が伸び悩み、運営協議会の自走に必要な収益の確保ができない。

③ 町域のポイント制度と競合する

旧町域のポイント制度と競合関係となり、運営協議会の自走に必要な収益の確保ができない。